



「九州・山口の近代化産業遺産群」に含まれる端島炭坑(通称:軍艦島)

南島原市から世界遺産を！
長崎の教会群とキリスト教関連遺産

世界遺産暫定一覧表とは

世界遺産暫定一覧表(以下「一覧表」という)とは、将来世界遺産に申請する予定の一覧表のことです。各国は、一覧表から1年に2件(文化遺産1件、自然遺産1件)まで世界遺産への登録申請できます。逆に言えば一覧表に記載がなければ世界遺産の申請ができないこととなります。

現在、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」のほか8件が一覧表に掲載されています。

その後、国は、今年の9月26日に、国内の暫定一覧表として、長崎の軍艦島(写真)を含む「九州・山口の近代化産業遺産群」を始めとする5件を追加記載しました。今後、ユネスコで一覧表記載が認められると、日本の暫定件数は14件となります。

年に1件しか申請できません

- 「古都鎌倉の寺院・神社ほか」、「彦根城」、「平泉の文化遺産」、「富岡製糸場と絹産業遺産群」、「富士山」、「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」、「国立西洋美術館本館」、「小笠原諸島」
- 9月26日に国内の暫定一覧表に追加記載されたその他の物件
- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金と銀の島、佐渡」、「百舌鳥・古市古墳群」、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」

明日の世界遺産

THE TOMORROW'S WORLD HERITAGE

文字数の都合でルビ(ふりがな)を省略しました

CHAPTER.06

本市が世界遺産登録を目指している「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が、平成19年1月に世界遺産暫定一覧表に記載されたことは今までお知らせしてきたとおりです。「でも、そもそも世界遺産暫定一覧表って何?」と思っている人も多いと思います。

今回はこの世界遺産暫定一覧表についてお伝えします。

世界遺産暫定一覧表(以下「一覧表」という)とは、将来世界遺産に申請する予定の一覧表のことです。各国は、一覧表から1年に2件(文化遺産1件、自然遺産1件)まで世界遺産への登録申請できます。逆に言えば一覧表に記載がなければ世界遺産の申請ができないこととなります。

現在、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」のほか8件が一覧表に掲載されています。

その後、国は、今年の9月26日に、国内の暫定一覧表として、長崎の軍艦島(写真)を含む「九州・山口の近代化産業遺産群」を始めとする5件を追加記載しました。今後、ユネスコで一覧表記載が認められると、日本の暫定件数は14件となります。

年に1件しか申請できません

世界遺産暫定一覧表に記載されているその他の物件

- 「古都鎌倉の寺院・神社ほか」、「彦根城」、「平泉の文化遺産」、「富岡製糸場と絹産業遺産群」、「富士山」、「飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群」、「国立西洋美術館本館」、「小笠原諸島」

9月26日に国内の暫定一覧表に追加記載されたその他の物件

- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」、「金と銀の島、佐渡」、「百舌鳥・古市古墳群」、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」

今月の「ふるさとの文化財」はお休みします。



一八八一年に浜脇教会として建てられた聖堂が、一九三一年現在地に移築された。単層屋根構成の小規模な教会は、外観は和風建築であるが、内部の意匠はゴシック様式。禁教が解け、各地に教会堂が建築されはじめた明治初期の貴重な建築物である。

長崎の教会群とキリスト教関連遺産
構成資産シリーズ④

旧五輪教会堂 五島市

五島市 五輪小学校 名前 藤原結香



雲仙鹿のウインナー

南島原市の特産の胎動

口之津町の㈱ディアー・カンパニーは、日本で最初に「鹿の産業化」に成功した企業。同社は、鹿の薬効などに注目し、南島原市などで飼育した鹿の加工品を主に扱っています。

今回、鹿肉のウインナーは、本牧場で飼育した安全で低カロリー、高タンパクの鹿肉を用い、活水女子大学との共同研究を行い、現在開発中です。来年の夏に発売を予定していますので、ご期待ください。



イカスミ黒かまぼこ

深江町の(有)シキマは、創業50年。伝統と熟練の匠が新たに組み込む食材は、南島原市産を中心とした長崎県産の新鮮なイカとイカスミ。イカスミには食中毒を起こす菌に対しての抗菌作用や抗腫瘍作用が認められており、イカには高タンパク低カロリーでタウリンを多く含み、コラーゲンやコンドロイチン硫酸など保水成分があります。健康と美容、メタボが気になるお父さんにもおすすめの一品です。

新しい特産品が生まれつつあります

商品名は、いずれも仮称。
商品のお問い合わせは、
企画振興部商工観光課
☎050(3381)5032

長年培われた技術は、それを守り伝えていくだけのものではありません。南島原市の豊富な食材と受け継がれた技術が出会い、新たな特産品を生み出すことも、少なからず、あります。そして、今回、市の事業を利用し、開発中の特産品は静かに、誕生のときを待っています。



西有家町の(有)食匠は、野菜や果物の加工食品を取り扱っています。今回開発中のジャムは、ヨーグルト用のジャムですが、野菜を使うところが少し違います。市内で育てた特産の野菜を使用し、栄養を損ねないようにじっくりと煮詰め、味も香りもそのまま封入健康を考えると選んだヨーグルトだから、栄養を考えてジャムもきちんと選びたい。そんなこだわり派のあなたに、お届けしたい商品です。

南島原市地域物産開発販売支援事業補助金(平成20年度新設)

地域資源(農林水産物、鉱工業品)を活用して新商品または新技術の研究開発および宣伝販売に対する補助金。平成20年度は、3品目が助成対象として選ばれました。

いずれも、次代を担う特産品となるよう、関係者の皆さんは、製品の完成に向けて、寸暇を惜しんで努力を続けています。

「協働」とは、市民ができることを市民の役割として行うこと。

一人ひとりの負担はわずかでも、全体としては、大きな効果が上がるので、安易な税金の投入よりも効果が高いと「新しいまちづくりの形」として注目されています。

さて、時期はまさにお歳暮シーズン。南島原市には今、贈答に最適な特産品が溢れています。

あの人には自分のお気に入りのお品を贈る。とても普通のことですが、実はこれも大きな「協働」。南島原市のPRにこれほど効果的なことはありません。「市のために私たちにできること」それは、私たちの周りにあるのです。

協働の特産品を贈るカタチ



あなたも「協働」してみませんか?

